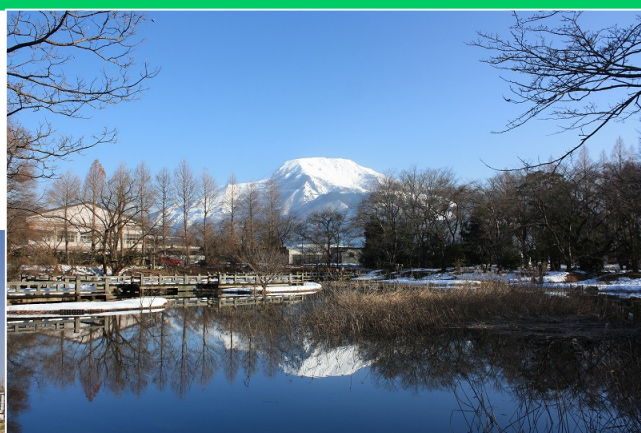


平成 29 年度版
(平成 28 年分)

米原市環境報告書



平成 30(2018)年3月

米原市

(経済環境部環境保全課)

目次

第1章 環境の現状

- 1 環境調査……………p.1
- 2 廃棄物……………p.2

第2章 米原市の環境施策の取組状況

- 1 環境基本計画重点プロジェクト取組状況……………p.5
- 2 米原市環境基本計画および実施計画の取組実績一覧……………p.9
- 3 米原市役所地球温暖化対策率先実行計画の取組状況……………p.11

付表

河川水質および名水水質の年次推移

第1章 環境の現状

本市では、公害防止および地下水等の水質変動を調査するため、地下水水質、河川水質、湧水調査、土壌調査および自動車騒音の調査を実施しています。調査項目や調査地点は適宜見直しを行っています。



1 環境調査

(1) 河川

<調査地点>

市内の主な河川で水質を調査しています。

調査地点名（地先）	回数
【環境基準の類型指定あり（水域類型：A A）】 「天野川上流」「天野川下流」（四町公害河川水質調査）	2回／年
【環境基準の類型指定なし】 「政所川」「出川」「黒田川」「真経堂川」「土川」「琵琶田川」 「長老墓地川」「承水溝」「磯川」「姉川上流」「姉川下流」	1回／年

<調査項目>

全調査地点	水素イオン濃度（pH）、生物化学的酸素要求量（BOD）、化学的酸素要求量（COD）、浮遊物質（SS）、大腸菌群数（最確数法）、ノルマルヘキサン抽出物質含有量（n-Hex）
	カドミウム、鉛、六価クロム、砒素、銅、亜鉛
「承水溝」「磯川」のみ	クロロフィル a、窒素含有量、リン含有量

<調査結果>

平成28年度調査の結果、いずれの数値も前年度から大きな変化はなく、概ね現状維持向で推移し、大腸菌群数を除き、環境基準値（類型AA）内におさまっています。

大腸菌群は動物の糞便由来以外に、土壌・植物等自然界に由来するものも多くあります。大腸菌群そのものが直ちに衛生上有害というわけではありませんが、数値の動向に注視していく必要があります。

(2) 湧水

<調査地点・調査項目>

環境省が選定した「昭和の名水百選」「平成の名水百選」である「泉神社湧水」「居醒の清水」のほか、市内の主な湧水で水質を調査しています。



調査地点	調査項目
「泉神社湧水」 「居醒の清水」	水素イオン濃度（pH）、生物化学的酸素要求量（BOD）、化学的酸素要求量（COD）、浮遊物質（SS）、一般細菌、大腸菌、硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素、塩素イオン、有機物等（全有機炭素（TOC）量）、ノルマルヘキサン抽出物質含有量（n-Hex） カドミウム、全シアン、鉛、六価クロム、砒素、総水銀、P C B、銅、亜鉛、窒素含有量、リン含有量、有機リン化合物 味、臭気、色度、濁度、硬度
市内湧水(14 か所)	水素イオン濃度、生物化学的酸素要求量（BOD）、大腸菌、ナトリウム、カルシウム、マグネシウム、カリウム、バナジウム

＜調査結果＞

平成 28 年度調査の結果、いずれの数値も前年度から大きな変化はなく、概ね現状維持向で推移し、大腸菌を除き、地下水の水質汚濁に係る環境基準値および水道水質基準値内におさまっています。

※湧水が飲用に適することを保証するものではありません。もし、飲用として利用される場合は、必ず煮沸してご利用ください。

（３）地下水

＜調査地点・調査項目＞

市内の井戸を対象に地下水を調査しています。

調査地点	調査項目
大野木地先（3 か所）	カドミウム、全シアン、鉛、六価クロム、砒素、総水銀、アルキル水銀、P C B、塩化ビニルモノマー、ジクロロメタン、四塩化炭素、1,2-ジクロロエタン、1,1-ジクロロエチレン、1,2-ジクロロエチレン、1,1,1-トリクロロエタン、1,1,2-トリクロロエタン、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、1,3-ジクロロプロペン、ベンゼン、チウラム、シマジン、チオベンカルブ、セレン、硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素、ふっ素、ほう素、1,4-ジオキサン、水素イオン濃度、生物化学的酸素要求量、化学的酸素要求量、浮遊物質、ノルマルヘキサン抽出物質含有量、窒素含有量、リン含有量
山東地域（19 か所）	四塩化炭素、1,1,1-トリクロロエタン、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン
柏原地先（3 か所）	水素イオン濃度、生物化学的酸素要求量、化学的酸素要求量、浮遊物質、窒素含有量、リン含有量、大腸菌、ノルマルヘキサン抽出物質含有量、カドミウム、鉛、六価クロム、砒素、銅、亜鉛、総水銀、P C B、有機リン化合物、全シアン
伊吹・春照地先（3 か所）	一般細菌、大腸菌、硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素、塩化物イオン、有機物等（全有機炭素（TOC）量）、水素イオン濃度、味、臭気、色度、濁度、カドミウム、全シアン、有機リン化合物、鉛、六価クロム、砒素、総水銀、P C B

<調査結果>

平成 28 年度調査の結果、いずれの数値も前年度から大きな変化はなく、地下水の水質汚濁に係る環境基準値内におさまっています。

(4) 土壌

<調査地点・調査項目>

市内 6 地点で土壌調査を実施しています。

調査地点	調査項目
山東地域（6 か所）	カドミウム、鉛、総水銀、全クロム、銅、アンチモン含有量

<調査結果>

平成 28 年度調査の結果、いずれの数値も前年度から大きな変化はなく、土壌含有量基準値および農用地における基準値（銅）を下回りました。

(5) 自動車騒音

騒音規制法第 18 条の規定に基づき、市内の主要道路における自動車騒音の実態を把握するため、調査を行っています。調査結果は環境省へ報告し、国立研究開発法人国立環境研究所のホームページの環境 G I S で公表されています。

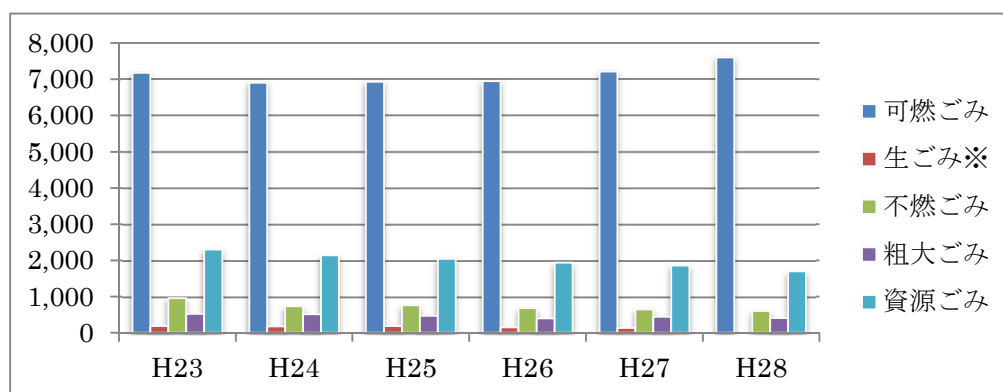
2 廃棄物

(1) ごみ処理量

米原市から発生したごみは、湖北 2 市（米原市、長浜市）で構成される湖北広域行政事務センターによって共同で処理されており、湖北広域行政事務センター一般廃棄物処理基本計画（平成 27 年 3 月）に沿って計画的な廃棄物処理が行われています。

現在、ごみ袋の有料化や 14 種 18 品目の分別収集を実施しており、ごみの処理量はほぼ横ばいとなっています。平成 28 年度は、家庭系ごみは微減、事業系ごみは微増しました。湖北広域行政事務センターから全戸配布されている「湖北広域だより」では、ごみ排出量の推移や可燃ごみの組成分析結果が掲載されており、ごみの減量の呼びかけを実施されています。

米原市のごみ処理量（家庭系・事業計の合計）（単位：t）

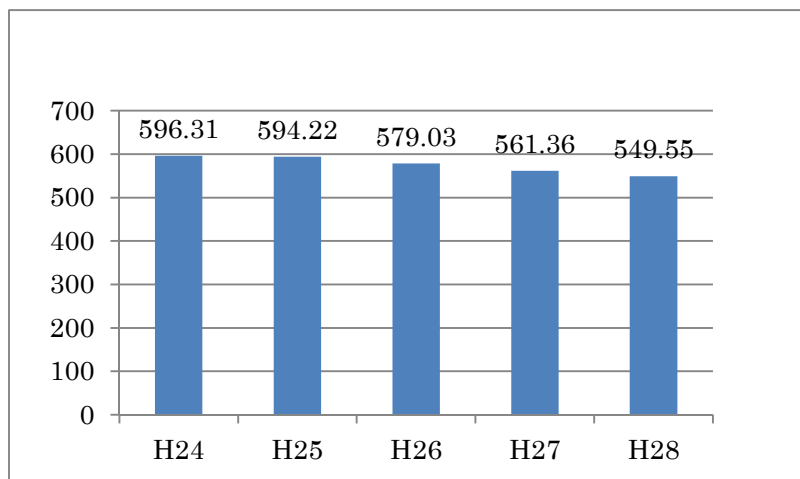


※生ごみは、伊吹地域のための収集実績です。

湖北広域行政事務センター調べ

※湖北広域行政事務センターが収集した分の集計です。

米原市の1人当たりの家庭系ごみ排出量（単位：g）



湖北広域行政事務センター調べ

（２）米原市コンポストセンター

温室効果ガス発生の抑制と有機物の農地還元による安全でおいしい農作物の市内流通を目的として、平成 19 年から生ごみや牛ふん、農業集落排水汚泥を再利用し、堆肥化する施設「米原市コンポストセンター」を運営していました。しかしながら、劣化した機器の更新等に多額の経費が必要となることから、米原市コンポストセンター運営委員会より提出された「米原市コンポストセンターの今後のあり方について(答申)」(平成 27 年 3 月)を受けて、米原市コンポストセンターは平成 29 年 10 月末を以て廃止しました。完成した堆肥の販売は、平成 29 年度も継続しています。

※コンポストセンター運営委員会の審議・検討内容は、詳しくは以下に掲載しています。

市ウェブサイト:[トップ](#)＜[くらし](#)＜[ごみ、環境](#)＜[環境](#)＜[米原市の環境への取組](#)＜[米原市コンポストセンター運営委員会](#)

利用資源量

項 目			計画面量	H18	H21	H24	H25	H26	H27	H28
搬入実績	廃棄物	生ごみ(t)	189.00	59.30	192.02	193.90	183.18	170.73	153.62	14.09
		牛ふん(t)	648.00	97.60	386.20	408.46	469.95	448.8	483.72	511.86
		農業集落排水汚泥(t)	972.00	35.00	819.89	823.20	830.18	862.53	816.31	813.80
		刈草・剪定枝(t)	20.80	0.60	9.53	2.88	4.88	3.96	4.15	1.75
		合 計	1,829.80	192.50	961.54	1,428.4	1488.2	1486	1457.8	1341.5
	有価物	粃殻(m³)	—	800	368	416	255	240	375	135
		米ぬか等(t)	—	10.87	76.00	71.19	93.06	92.99	78.68	71.98
施設稼働率(%)				15.24	59.77	82.87	85.65	86.19	84.63	76.73
堆肥販売量(kg)				0	111,037	75,422	82,544	67,536	113,235	64,782

※平成 21 年度から「ゆめいぶき3号」の生産販売を開始。また、平成 22 年度からは、山東地域の農業集落排水汚泥を搬入。

第2章 環境施策の取組状況

1 環境基本計画重点プロジェクト取組状況

米原市環境基本計画（計画年度：平成20年～平成29年）では、目指すべき環境像「ホテルが輝き 笑顔あふれる田舎都市 まいばら」の実現に向けて、4つの重点プロジェクトを定めています。本節では、重点プロジェクトの目標達成に向けた取組状況を報告します。

【目標達成率の区分】

- A…取組が推進され、目的が100%達成されている。
- B…取組がある程度進んでおり、目的達成度は80%程度である。
- C…取組があまり進んでおらず、目的達成度は50%程度である。
- D…取組がほとんど進んでおらず、目的達成度は30%以下である。
- E…現状の変化により、取組を実施できなくなった。

重点プロジェクト（1） “安全で快適な田舎都市” 創造プロジェクト

<主な事業>

- ・下水道への接続の推進

<指標>

水洗化率は平成19年度から15%以上上昇し、平成26年度には目標を上回りました。市内の水質浄化に大きく寄与していると考えられます。

指標	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	前年 比	目標達 成率	目標値 (H29)
水洗化率(%)	75.0	80.0	82.3	84.3	86.0	87.2	89.2	90.3	91.2	92.2	↑	A	90.0

<取組状況>

現在、伸びが鈍化しながらも水洗化率は順調に伸びているようにみえますが、分母となる行政区域内人口、処理区域内人口が減少していることが率の向上に寄与しています。汚水を浄化槽で処理している世帯については、維持管理は伴いますが、下水道と同じように汚水を処理することができ、また、浄化槽の設置時に多額の初期費用がかかっていることから、耐用年数を超えるまで切り替えが進んでいない状況です。

平成28年度は、未水洗化世帯および浄化槽世帯の下水道への接続促進の啓発活動として、広報まいばら掲載、CATVでの文字放送を行ったほか、未水洗化世帯への戸別訪問を行いました。

なお、接続を促進するための融資あっせん制度では、金融機関の要件審査において、高齢者や償還能力の低い低所得者が融資不可となり制度活用に至れない事例があることが課題に挙げられます。（上下水道課）

重点プロジェクト（２）“ホテルが輝き続ける豊かな田舎都市” 創造プロジェクト

<主な事業>

- ・市民参加の森づくり事業
- ・環境保全型農業推進事業

<指標>

いずれの指標も目標達成率は80%を超えており、特に環境こだわり農産物の認証面積と地場農産物を取り入れた学校給食システムはほぼ100%の達成率となっています。市民が自然に親しみ、環境に配慮した営みが進展していると考えられます。

指標	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	前年 比	目標達 成率	目標値 (H29)
自然案内人の数(伊吹山で活動するガイドの数)(人)	20	23	31	21	25	26	27	28	24	27	↑	B	30
環境こだわり農産物認証面積(ha)	137.8	170.6	178	272.1	296.9	296.9	255.8	241	265.5	278.7	↑	B	281
地場農産物を取り入れた学校給食システム(地場産物の使用割合)(%)	11.8	19.5	22.4	26.6	32.1	32.0	31.9	36.7	34.4	36.9	↑	A	35.0

<取組状況>

自然観察の促進や地域における自然保護リーダーの育成のため、市民講師(まなびサポーター)を含む出前講座のメニューの充実や観光ボランティアガイド協会への補助に取り組んでいます(生涯学習課、商工観光課)。

環境こだわり農業、環境保全型農業は、制度の活用や環境こだわり農産物について周知・PRを継続しており、市内各地の農業者に徐々に定着しつつあります。環境保全型農業直接支払交付金が平成27年度に法制化されたことにより、書類手続が原則団体単位となったことで、個人の事務処理が軽減され、平成28年度においても、中規模農家の取組が増加し、面積増加につながったと思われます(農政課)。

学校給食では、地産地消を重視してレーク伊吹農業協同組合と優先的に農産物を購入するための協定を締結しており、市内全小中学校での地場農産物の提供を達成しています。また、生ごみ処理機を導入し、適正な処理と廃棄物の削減を図っています(学校給食課)。

重点プロジェクト（３）“^わ環のしくみが備わった田舎都市” 創造プロジェクト

<主な事業>

- ・地球温暖化対策推進事業
- ・バイオマスタウン構想推進事業

<指標>

温室効果ガス排出量の少ない車の導入は順調に進んでおり、今後も一層の更新が期待されます。
廃食用油の再資源化(回収量)も順調に推移し、目標を達成しています。

指標	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	前 年 比	目 標 達 成 率	目標値 (H29)
温室効果ガス 排出量の少ない 車の導入(公 用車累計)(台)	12	6 (18)	12 (30)	3 (33)	5(38)	5(43)	2(53)	11(60) ※12 台中 11台	16(68) ※17 台中 16台	7(68) ※8台 中7台	↑	B	80
廃食用油の再 資源化(廃食用 油回収量)(ℓ)	-	-	185.0	573. 0	922.0	802.5	774.5	809.1	610.0	1,170	↑	A	900.0

<取組状況>

公用車については、公用車更新基準を定め計画的に更新を行っており、更新時にはハイブリット車や低燃費車など、エネルギー効率のよい車を積極的に導入しています。平成 28 年度は 8 台中 7 台の低公害車を導入しました(管財課)。

廃食用油は平成 22 年度から市役所各庁舎で市民の持ち込みによる拠点回収を実施しています。回収された廃食用油は、BDF(バイオディーゼル燃料)に精製し、本市公用車(汚泥運搬車両)の燃料として使用しています(環境保全課)。

平成 23 年 3 月に発生した東日本大震災は、人間の活動が自然に与える甚大な影響をしらしめることとなり、安全で自立分散型のエネルギー社会を構築することが急務となっています。本市では、平成 26 年度に「米原市公共建築物等における地域産木材の利用方針」、「米原市再生可能エネルギー利活用方針」を策定し、湖北・米原の地域の特色を活かした省資源・循環型のエネルギー社会の構築に取り組んでいます。

また、平成 25 年 4 月から市役所地球温暖化対策率先実行計画の運用を開始しており、市役所の業務から排出される温室効果ガスの把握・削減を図るとともに、地域社会の中で率先して省エネ・省資源を進めています。実行計画の取組状況の詳細は、11 ページに掲載しています。

重点プロジェクト（４） “みんなで創る環境豊かな田舎都市” 創造プロジェクト

<主な事業>

・環境リーダー育成事業

<指標>

環境リーダーの人数(環境美化推進員数)は平成19年度からあまり変化がありませんが、延べ人数は2,000人に達し、市民の意識づけにつながっていると考えられます。また、環境フォーラムの参加者数は、平成25年度をピークに減少しているものの、目標値を達成しています。

指標	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	前年 比	目標達 成率	目標値 (H29)
環境リーダーの人数(環境美化推進員数)(人)	193	217	213	205	221	209	188	214	209	218	↑	C	300
環境フォーラム参加者数(人)	284	181	151	229	184	145	908	300	500	300	↓	A	300

<取組状況>

地域に密着した環境保全活動の推進リーダー育成を図るため、1自治会当たり最大5名の環境美化推進員を推薦いただき、平成28年度は218名の方に就任いただきました。また、米原市クリーン作戦(5月中心)、びわ湖を美しくする運動(7月中心)、県下一斉清掃(12月中心)の年3回、米原市一斉美化活動として自治会に呼びかけているほか、近隣企業や関係行政機関に呼びかけて琵琶湖岸の一斉清掃を実施するなど、全市的な環境美化の意識を醸成しています(環境保全課)。

環境フォーラムは、平成28年度は市民協働提案事業として開催されている「ゆっくりマルシェ」の一環として開催され、市内外から約300名が参加されました。また、ビワマス遡上数調査や番場・千石谷ビオトープの自然観察会など、地域主導、市民が主役の環境保全活動をサポートしています。今後も、各主体が協働して環境問題に対する気づきを促す機会を創出します(環境保全課)。

2 米原市環境基本計画および実施計画の取組実績一覧 ―指標の推移―

目標達成率: A…取組が推進され、目的が100%達成されている。
B…取組がある程度進んでおり、目的達成度は80%程度である。
C…取組があまり進んでおらず、目的達成度は50%程度である。
D…取組がほとんど進んでおらず、目的達成度は30%以下である。
E…現状の変化により、取組を実施できなくなった。

分野	環境 目標	分野	指 標	実績値									前年比較	目標達成率	目標値 (H29)	担当部署名		
				H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27					H28	
1 生活環境	安全で快適な田舎都市を育む	生活環境	水洗化率(%)	75.0	80.0	82.3	84.3	86.0	87.2	89.2	90.3	91.2	92.2	↑	A	90.0	上下水道課	
			水質調査結果(基準値以上のか所数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	→	A	0	環境保全課
			ふるさと川づくり事業委託契約数(自治会数)	65	61	63	63	63	62	62	62	62	62	62	→	A	62	建設課
			地下水・土壌調査結果(基準値以上のか所数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	→	A	0	環境保全課
			不法投棄・散在性ごみの回収量(t)		16.3	16.7	17.9	14.6	16.3	11.5	20.8	12.8	14.6	↓(減少が望ましい)	—	減少	環境保全課	
			環境美化監視員によるパトロール回数	324	317	292	302	325	346	316	321	288	324	↑	A	288以上	環境保全課	
		景観	文化的景観を活用した事業の実施(回)						2	6	5	5	3	↓	C	7	歴史文化財保護課	
			「やすらぎ環境の整備」の満足度(%)						84.9	84.7	81.4	78.0	83.3	↑	A	78.6	都市計画課	
2 自然環境	ホタルが輝き続ける田舎都市を育む	森林保全・里地里山の活性化・グリーンツーリズム	市内森林での年間木材生産量(m³)						3,340	2,600	2,250	2,714	2,814	↑	C	6,000	林務課	
			水環境報告書「スローウォーターなくらし」を活用した事業の実施(回)					水環境調査実施	3	5	5	1	1	→	C	3	環境保全課	
			耕作放棄地面積(累計)(ha)		全筆調査	0.34	—	0.94	12.2	12.5	12.6	13.5	23.2(※)	—	—	12.6	農政課	
			地場農産物を取り入れた学校給食システム(地場産物の使用割合)(%)	11.8	19.5	22.4	26.6	32.1	32.0	31.9	36.7	34.4	36.9	↑	A	35.0	学校給食課	
			自然案内人の数(伊吹山で活動するガイドの数)(人)	20	23	31	21	25	26	27	28	24	27	↑	B	30	商工観光課	
			市内の全集落を「水源の里」としていることを知っている市民の割合(%)			水源の里条例制定	31.2	37.6	39.9	41.6	38.1	37.9	35.4	↓	C	60.0	政策推進課	
			田んぼ稲作体験実施小学校数		11	12	12	11	10	9	9	9	9	→	A	9	農政課	
		農業 自然保護	環境こだわり農産物認証面積(ha)	137.8	170.6	178	272.1	296.9	296.9	255.8	241	265.5	278.7	↑	B	281	農政課	
			蜚保護条例による保護区域の認知度(%)				66.6	67.5	66.3	68.7	66.3	68.3	73.3	↑	B	80.0	環境保全課	
			伊吹山地草原植物群落における低木類伐採面積(延べ面積)(ha)						1	1(2)	0(2)	0.5(2.5)	0.5(3.0)	↑	C	5	環境保全課	

目標達成率: A…取組が推進され、目的が100%達成されている。
 B…取組がある程度進んでおり、目的達成度は80%程度である。
 C…取組があまり進んでおらず、目的達成度は50%程度である。
 D…取組がほとんど進んでおらず、目的達成度は30%以下である。
 E…現状の変化により、取組を実施できなくなった。

			天野川へのビワマスの遡上範囲 (琵琶湖からの距離) (km)					2	4	4.4	6	6	6	→	B	7	環境保全課	
		対策書	里山リニューアル面積(累計) (ha)	12.59	15.63 (28.22)	15.56 (43.78)	18.57 (62.35)	20.7 (83.05)	13.28 (96.33)	15.53 (111.86)	32(143.86)	41(184.86)	13.9(198.76)	↑	A	150(H28)	林務課	
3 循環	“環境”のしくみが備わった田舎都市を育む	再エネ・地球温暖化対策・ごみの削減・コンポスト	温室効果ガス排出量の少ない車の導入(公用車累計)(台)	12	6(18)	12(30)	3(33)	5(38)	5(43)	2(53)	11(60) *12台中11台	16(68) *17台中16台	7(68) *8台中7台	↑	B	80	管財課	
			市の公共施設におけるCO2総排出量(t)					2399.6	2364.6	2322.1	2380.7	2365.0	2528.6	↓(減少が望ましい)	A	2255.6	環境保全課	
			職員のノーマイカー実施率(%)				36.3	36.8	31.7	30.4	28.3	25.4	22.9	↓	C	50.0	環境保全課	
			家庭から出る資源ごみのリサイクル率(%)	30.0	28.0	28.5	27.8	27.3	26.5	25.9	25.3	24.2	21.1	↓	B	26.0	環境保全課	
			堆肥生産量(t)	12.0	71.3	111.0	150.4	103.1	75.4	83.0	68.0	113.2	64.8	↓	C	100.0	環境保全課	
			廃食用油の再資源化(廃食用油回収量)(ℓ)			185.0	573.0	922.0	802.5	774.5	809.1	610.0	1170.0	↑	A	900.0	環境保全課	
4 ひと	みんなで美しい田舎都市を育む	教育環境・環境学習・啓発	清掃等の環境活動を実施した単位子ども会数								55	50	53	↑	B	65	子育て支援課	
			自然観察会への参加人数					96	124	150	53	73	52	↓	C	100	環境保全課	
			環境に関する出前講座のメニュー数(実施回数)	6(23)	6(43)	7(3)	6(7)	6(4)	6(6)	6(2)	9(11)	9(5)	8(5)	↓	C	12(10)	環境保全課	
			カヌー体験事業の実施回数(参加者数)								13(341)	12(251)	9(189)	7(234)	↑	C	20(500)	生涯学習課
			環境リーダーの人数(環境美化推進員数)(人)	193	217	213	205	221	209	188	214	209	218	↑	C	300	環境保全課	
			ルッチ大学卒業生・現役生交流会の参加者数								40	33	48	↑	B	60	生涯学習課	
			市民意識調査によるルッチ大学の認知度(%)								51.3	49.2	46.1	↓	B	60	生涯学習課	
			環境フォーラム参加者数(人)	284	181	151	229	184	145	908	300	500	300	↓	A	300	環境保全課	

(※)平成28年度に定義を変更。

3 米原市役所地球温暖化対策率先実行計画の取組状況

平成28年 市役所地球温暖化対策率先実行計画 外部評価シート【平成28年1月～12月】

米原市役所地球温暖化対策率先実行計画の概要		
＜目標＞ 平成29年度CO2排出量⇒平成23年度比 マイナス 6% 基準年度 (平成23年度) 2,399.6t－CO₂ ⇒ 目標年度 (平成29年度) 2,255.0t－CO₂	＜省資源・省エネルギーに向けた取組項目＞ (1)全部門共通の取組 ア グリーン購入の推進 イ 公共事業等における環境負荷の低減 ○環境負荷の低減に努めた計画設計 ○環境に配慮した材料の使用等 ウ 既存施設における再生可能エネルギー設備の導入と省エネ改修の実施 エ イベントのエコ化の推進 ○会場等の温度や照明の適正化、参加者等への環境配慮の紹介や協力の呼びかけ等 オ 環境配慮型の公共建築物の整備 カ 公用車へのエコカーの導入 キ エコドライブの実践 (2)事務系部門における取組 ア 公用車の燃料使用量削減に向けた取組 ○出張時の公共交通機関利用、複数人が同一場所に移動する際の原則乗り イ 冷暖房等の電力・燃料使用量削減に向けた取組 ○執務室の温度管理徹底(夏28℃、冬19℃) ○各庁舎の冷暖房の運転時間は原則執務時間内とする ○夏期のクールビズ、冬期のウォームビズの実施 ウ 電気使用量削減に向けた取組 ○原則始業前、昼休みなど必要時以外および日中の窓際等は業務に支障のない限り消灯を実施 ○半日単位での離席時はPCを原則オフにする。また、短時間離席・昼休み等はスタンバイモードの設定やフタ閉じを行う エ その他エネルギー削減に向けた取組 ○ガスコンロ、給湯器などの効率的な使用 ○ノー残業デー、ノーマイカーデーの実施 オ 用紙類の使用量削減に向けた取組 ○両面コピーや裏紙の有効活用、縮小機能の活用 ○会議資料等の簡略化およびプロジェクタ等の活用 ○ステープラの使用を極力控える カ ごみの排出量削減に向けた取組 ○3Rの推進 ○事務所内のごみ箱を削減し、ごみ減量意識の醸成を図る ○マイバッグ・マイ箸・マイ水筒の持参 (3)市民サービス系部門における取組 市民サービス系部門における事務部門や施設の共用部分については基本的には事務系部門に準じた取組を行う ※学校・幼稚園・保育所における取組 ◇環境教育の推進 ◇環境に配慮した学校施設等の整備 ⇒CO2削減チャレンジチェックシートにより、自身の実施状況を毎月自己評価する	＜環境配慮型公共建築物整備のガイドライン＞ (1)目的 公共施設の修繕・増改築・新築の際に配慮すべきことを明示し、建築物等の環境品質や環境性能の向上と、さらなる環境負荷の低減を図り、地域の自然環境と共生する持続可能な公共建築物等の整備を推進することを目指す。また、伊吹山や琵琶湖をはじめとする自然環境や気候特性、それらが育んできたまちなみや景観などの地域特性を生かした施設の創造を目的とする。 (2)重点取組項目 ①米原市の地域特性の活用 ○街道や集落などのまちなみ、琵琶湖や伊吹山などの自然景観といった米原らしい景観との調和 ○地域産の木材の積極的な活用 ○降雪量や風向き等の気候特性への配慮や地域の植生にあった植栽等 ②LED照明の積極的な導入など照明エネルギーの最小化 ③断熱性の高い材料や工法の採用、庇や中高木の植栽等で日射を遮る工夫 ④太陽光発電設備の導入や自然通風、自然採光など自然エネルギーの活用 ⑤自然材料の使用 ⑥障がいをお持ちの方や高齢の方などに関わらず、誰もが利用しやすいユニバーサルデザイン ⑦既存樹木等の保全・復元、敷地内緑化率の向上 ⑧アスファルトやコンクリートの抑制、透水性舗装など地下水の涵養 (3)推進項目 ①米原市の地域特性の活用 ○環境用水路やカワ、池をつくるなど自然の水の流れを取り入れたり、地下水の保全・涵(かん)養等「まいばらの水」の保全 ○市民等が気軽に利用できる憩いスペースの提供や自転車利用者への利便性向上等地域や環境への貢献を配慮 ②省エネ機器の導入、ゾーニング、水資源の有効活用等による省エネルギー ③エネルギー損失の低減を考慮した設備システム、無駄の少ない空調換気システムの採用による負荷の低減 ④再生可能エネルギー設備、木質バイオマスの利用推進等 ⑤エコマテリアルの採用(低環境負荷材料、リサイクル・リユース資源等) ⑥長寿命化 ○将来の施設内部機能の変化に対応可能なフレキシビリティ確保 ○非構造部材等の合理的耐久性や更新性を確保 ○維持管理が効率的・効果的に実施できるようなスペースを確保 ⑦資材の適正使用・廃棄物の適正処理 ⑧周辺自然環境への配慮 ○地形改変を抑制し、周辺自然環境への影響を最小限とする。 ○ビオトープの設置等生物の生息空間に配慮する。 

3 米原市役所地球温暖化対策率先実行計画の取組状況

平成28年市役所地球温暖化対策実行計画 エネルギー使用量およびCO2排出量比較表【平成28年1月～12月】												
	①H23年(基準年)		②H26年		③H27年		④H28年		H27年との比較	基準年との比較		
		CO2排出量(t)		CO2排出量(t)		CO2排出量(t)		CO2排出量(t)			CO2増減量(t)	増減率
電気(kWh)	4,641,357.7	1,443.5	4,504,886.9	1,401.0	4,650,486.8	1,446.3	4,803,306.0	1,493.8	152,819.2	161,948.3	50.4	3.5%
LPG(m³)	25,709.1	169.7	28,139.0	185.7	36,932.4	243.8	56,033.0	369.8	19,100.7	30,323.9	200.1	118.0%
灯油(ℓ)	173,430.6	431.8	180,254.2	448.8	155,881.9	388.1	126,285.8	314.5	△ 29,596.1	△ 47,144.8	△ 117.4	-27.2%
ガソリン(ℓ)	58,537.8	135.8	59,438.5	137.9	64,416.5	149.4	66,450.8	154.2	2,034.3	7,913.1	18.4	13.5%
軽油(ℓ)	26,528.2	68.4	21,972.2	56.7	19,469.4	50.2	14,179.0	36.6	△ 5,290.4	△ 12,349.2	△ 31.9	-46.6%
事務用紙(枚)	6,040,945.0		5,974,325.0		6,568,945.0		6,213,644.0		△ 355,301.0	172,699.0		
ごみ排出量(kg)	6,034.5		16,338.5		8,132.4		9,290.3		1,157.8	3,255.8		
水道(m³)	97,330.8		96,326.0		82,450.8		88,888.0		6,437.2	△ 8,442.8		
CO2排出量合計		2,249.2		2,230.2		2,277.8		2,368.8	91.0		119.6	5.3%

平成28年市役所地球温暖化対策実行計画 外部評価シート【平成28年1月～12月】

1 エネルギー等使用状況						3 研修実施状況					
■事務用紙 基準年比で約170,000枚の増。H27実績からは約355,000枚の減である。H27実績からは減少しているが、基準年比からは増加しているので、引き続き両面印刷や裏面活用に努めていく必要がある。 ■可燃ごみ 基準年比で約3,000kgの増。H27実績からも約1,000kgの増。廃棄文書等の事務所整理により増加しており、やむを得ない部分はあるが、引き続きリサイクルに努めていく必要がある。 ■公用車燃料 ①ガソリン:基準年比で約8,000ℓの増。H27実績からも約2,000ℓの増。 ②軽油:基準年比で約12,000ℓの減。H27実績からも約5,000ℓの減。 さらにエコドライブや相乗り、公共交通機関利用の徹底等により、少しでも公用車燃料の削減に繋がるような取組が必要である。 ■電気 基準年比で約160,000kWhの増。H27実績からも約150,000kWhの増。再度、日常業務の中で節電意識を引き締める必要がある。また、公共施設の新築・増改築の際には、太陽光発電設備等の創エネ設備を導入することが不可欠となっている。 ■ガス 基準年比で約30,000m³の増。H27実績からも約19,000m³の増。小・中学校でのガス空調機導入が主因である。 ■灯油 基準年比約47,000ℓの減。H27実績からも約30,000ℓの減。小・中学校でのガス空調機導入により減になったものと考えられる。 ■水道 基準年比では約8,000m³の減。H27実績からは約6,000m³の増。日ごろから、使用量の推移には注意し、異変が確認された場合即座に対応することが肝心である。また、日常の使い過ぎにも気をつけるよう心がける必要がある。						■市役所地球温暖化対策エコスタイル推進員研修会【平成28年5月25日(水)】 【テーマ】誰でも取り組める温暖化対策について 【講師】滋賀県地球温暖化防止活動推進センター 推進員 本江 宗明 氏 ※IPCCとCOPを通じて、日本のCO2削減目標を学び、家庭や事務所等、誰でも取り組める温暖化対策について各所属における推進員向けに研修会を開催した。 ■市役所地球温暖化対策全職員研修【平成28年12月16日(金)】 【テーマ】地球温暖化防止に向けたパリ協定と地域の役割 【講師】気候ネットワーク 事務局長 田浦 健朗 氏 ※パリ協定が発効されたことによる国内温暖化(エネルギー)政策について、先進事例を参考に今後の地域の役割について全職員向けに研修会を開催した。					
2 園・学校における環境教育取組例						外部評価(講評)					
【幼稚園・保育園・こども園】 ・菜園活動や食育活動(米原中保育園) ・身近な自然に触れながら遊べる機会(山東幼稚園・いぶき認定こども園・おうみ認定こども園) 【小学校・中学校】 ・森林学習(大原小学校) ・近隣河川での水質調査や水生生物調査(坂田小学校) ・ビワマスふ化実験(息長小学校) ・山室湿原での観察会、ホタル学習(山東小学校) ・毎月10日に「ふるさとウォーク」と題し、地域を知るとともに全校で活動場所の清掃を行っている(米原小学校) ・三島池の保全活動(大東中学校) ・伊吹山を中心として、環境破壊と環境保全の取組みについての体験的な学習(伊吹山中学校)						■公用車燃料 BDFを5%混合させると、それで5%稼ぐことができる。ものによっては100%混合も可能であるので検討されたい。 ■電気 財政的な問題もあるかもしれないが、電灯のLED化がまだされていないようなので、積極的に投資されたい。政策的な項目は、多少お金をかけてでも進めないと自然には減っていかない。 ■ガス ガス式空調機の導入について、単体で見ればガスヒーポンは効率が良いはずだが、灯油よりも使い勝手がいいので、灯油の削減効果よりもLPGの増加が大きくなってしまっているのが気になる点である。 ■計画 この計画は「率先実行計画」として作られているが、範を垂れることになっていないのが非常に残念である。どういう取組をしたらどういう効果が出るのかの分析、ある取組がどれだけ削減に寄与したのかということを示さないと、率先計画としては意味がない。市役所の温室効果ガスの削減だけでなく、こういう取組をしたらこれだけ減らせるということを市民に知らせるというのが率先計画の役割なので、次の計画からは、率先計画にふさわしいようにしていく必要がある。					

【付表】河川水質および名水水質の年次推移

① 政所川	単位	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	基準値
水素イオン濃度(pH)	—	7.2	7.5	7.1	7	7.4	7	7.3	7.6	7.5	7.7	7.8	6.5～8.5
生物化学的酸素要求量(BOD)	mg/L	0.8	0.6	1.7	0.7	0.6	0.8	0.6	0.7	1.1	1.1	0.9	1
化学的酸素要求量(COD)	mg/L	2.3	2	2.3	1.8	1.7	1.4	1	1.7	2.8	1.5	1.2	—
浮遊物質(SS)	mg/L	3	1未満	1	1	3	1	1未満	2	1未満	1未満	1	25
ノルマルヘキサン抽出物質含有量	mg/L	0.5未満	1未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	1未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	—
大腸菌群数	MPN/100m	35000	9200	35000	4900	3300	22000	3500	680	110	13000	920	50
カドミウム及びその化合物	mg/L	0.005未満	0.001未満	0.005未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.003
鉛及びその化合物	mg/L	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.001未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.01
六価クロム化合物	mg/L	0.01未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.01未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.05
砒素及びその化合物	mg/L	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.001未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.001未満	0.01
銅含有量	mg/L	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.01未満	0.01未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.01未満	—
亜鉛含有量	mg/L	0.1未満	0.01未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.01未満	0.01未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.01未満	—

② 出川	単位	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	基準値
水素イオン濃度(pH)	—	8.4	7.8	8.2	8.7	8.9	8.2	8	8.5	8	8	7.6	6.5～8.5
生物化学的酸素要求量(BOD)	mg/L	0.8	0.2未満	1.3	1.1	0.7	1	0.8	1	0.6	1	1	1
化学的酸素要求量(COD)	mg/L	2.3	2.6	2.6	2.3	2.2	2.6	7	2.8	2	1.8	1.6	—
浮遊物質(SS)	mg/L	6	10	14	7	7	7	5	5	1未満	2	2	25
ノルマルヘキサン抽出物質含有量	mg/L	0.5未満	1未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	1未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	—
大腸菌群数	MPN/100m	16000	9200	54000	1700	1700	92000	720	270	490	2200	3500	50
カドミウム及びその化合物	mg/L	0.005未満	0.001未満	0.005未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.003
鉛及びその化合物	mg/L	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.001未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.01
六価クロム化合物	mg/L	0.01未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.01未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.05
砒素及びその化合物	mg/L	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.001未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.01
銅含有量	mg/L	0.1未満	0.01未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.01未満	0.01未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.01未満	—
亜鉛含有量	mg/L	0.1未満	0.01未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.01未満	0.01未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.01未満	—

③ 黒田川	単位	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	基準値
水素イオン濃度(pH)	—	7.6	7.7	7.6	7.7	7.8	7.7	7.8	7.9	7.7	7.8	7.4	6.5～8.5
生物化学的酸素要求量(BOD)	mg/L	0.9	0.5	1.7	0.8	0.5未満	0.8	0.8	0.9	0.5未満	0.9	0.8	1
化学的酸素要求量(COD)	mg/L	1.5	3	2.5	2.2	2	2.9	1.7	2.8	1.9	2.3	2.2	—
浮遊物質(SS)	mg/L	4	3	3	2	3	5	2	2	1未満	2	2	25
ノルマルヘキサン抽出物質含有量	mg/L	0.5未満	1未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	1未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	—
大腸菌群数	MPN/100m	92,000	9,200	11,000	3,300	4,900	24,000	9,200	1,400	78	1,100	2,400	50
カドミウム及びその化合物	mg/L	0.005未満	0.001未満	0.005未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.003
鉛及びその化合物	mg/L	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.001未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.01
六価クロム化合物	mg/L	0.01未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.01未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.05
砒素及びその化合物	mg/L	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.001	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.001未満	0.01
銅含有量	mg/L	0.1未満	0.01未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.01未満	0.01未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.01未満	—
亜鉛含有量	mg/L	0.1未満	0.01未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.01未満	0.01未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.01未満	—

④ 真経堂川	単位	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	基準値
水素イオン濃度(pH)	—	7.7	8.1	7.6	8.2	8.2	8.2	8.4	7.9	7.6	7.5	7.7	6.5～8.5
生物化学的酸素要求量(BOD)	mg/L	0.7	0.7	2.2	1.1	1.3	1.2	1.1	1	0.5未満	1.1	0.7	1
化学的酸素要求量(COD)	mg/L	1.9	3.4	4.2	3	2.9	2.7	2.4	3.7	2.4	3	1.9	—
浮遊物質(SS)	mg/L	3	5	4	5	16	4	1未満	1	1未満	5	4	25
ノルマルヘキサン抽出物質含有量	mg/L	0.5未満	1未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	1未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	—
大腸菌群数	MPN/100m	9200	16000以上	54000	4900	1400	24000	3500	113.3	45	26000	1600	50
カドミウム及びその化合物	mg/L	0.005未満	0.001未満	0.005未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.003
鉛及びその化合物	mg/L	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.001未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.01
六価クロム化合物	mg/L	0.01未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.01未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.05
砒素及びその化合物	mg/L	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.002	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.001	0.01
銅含有量	mg/L	0.1未満	0.01未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.01未満	0.01未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.01未満	—
亜鉛含有量	mg/L	0.1未満	0.01未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.01未満	0.01未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.01未満	—

⑤ 土川	単位	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	基準値
水素イオン濃度(pH)	—	7.7	7.2	8.2	8.2	8.1	7.6	8	8.3	7.6	7.7	7.8	6.5～8.5
生物化学的酸素要求量(BOD)	mg/L	0.9	1.6	2	1.1	0.6	1.2	1.1	1.1	1.4	3.1	1	1
化学的酸素要求量(COD)	mg/L	3.2	4.2	4	3	4.8	3.9	3.1	4.1	3.2	1.1	2.4	—
浮遊物質(SS)	mg/L	5	4	2	3	2	4	2	2	2.3	4	2	25
ノルマルヘキサン抽出物質含有量	mg/L	0.5未満	1未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	1未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	—
大腸菌群数	MPN/100m	17000	5400	13000	490	1300	24000	430	1400	490	11000	3500	50
カドミウム及びその化合物	mg/L	0.005未満	0.001未満	0.005未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.003
鉛及びその化合物	mg/L	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.001未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.01
六価クロム化合物	mg/L	0.01未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.01未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.05
砒素及びその化合物	mg/L	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.001	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.001未満	0.01
銅含有量	mg/L	0.1未満	0.01未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.01未満	0.01未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.01未満	—
亜鉛含有量	mg/L	0.1未満	0.01未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.01未満	0.01未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.01未満	—

⑥ 琵琶田川	単位	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	基準値
水素イオン濃度(pH)	—	7.7	7.6	7.7	8.3	7.9	7.6	7.9	7.9	7.5	7.6	7.7	6.5～8.5
生物化学的酸素要求量(BOD)	mg/L	0.8	1.3	1.4	0.8	0.5	1.1	0.8	0.9	0.7	1.4	0.6	1
化学的酸素要求量(COD)	mg/L	2.3	3	3.6	2	3	3.2	1.9	3	2.4	3.1	0.8	—
浮遊物質(SS)	mg/L	7	9	8	2	6	9	5	4	1.1	4	1	25
ノルマルヘキサン抽出物質含有量	mg/L	0.5未満	1未満	0.5未満	0.5未満	0.6	0.5未満	1未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	—
大腸菌群数	MPN/100m	24000	16000以上	3300	700	680	35000	3500	1700	270	2600	5400	50
カドミウム及びその化合物	mg/L	0.005未満	0.001未満	0.005未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.003
鉛及びその化合物	mg/L	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.001未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.01
六価クロム化合物	mg/L	0.01未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.01未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.05
砒素及びその化合物	mg/L	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.001未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.001未満	0.01
銅含有量	mg/L	0.1未満	0.01未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.01未満	0.01未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.01未満	—
亜鉛含有量	mg/L	0.1未満	0.01未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.02	0.01未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.01未満	—

⑦ 長老基地川	単位	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	基準値
水素イオン濃度(pH)	—	7.9	8	8.1	8.6	8.6	8	8	8.4	7.8	7.9	7.9	6.5～8.5
生物化学的酸素要求量(BOD)	mg/L	1.3	0.6	1.7	1	0.7	1.2	0.9	0.9	1.1	0.8	0.9	1
化学的酸素要求量(COD)	mg/L	2.9	3.8	4.2	2.7	3.8	3	2.2	3.9	2.6	3.1	2.6	—
浮遊物質(SS)	mg/L	7	10	1	3	3	5	6	9	1.1	2	1	25
ノルマルヘキサン抽出物質含有量	mg/L	0.5未満	1未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	1未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	—
大腸菌群数	MPN/100m	92000	16000以上	35000	2300	1700	92000	5400	2700	230	4900	3500	50
カドミウム及びその化合物	mg/L	0.005未満	0.001未満	0.005未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.003
鉛及びその化合物	mg/L	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.001未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.01
六価クロム化合物	mg/L	0.01未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.01未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.05
砒素及びその化合物	mg/L	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.001未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.001未満	0.01
銅含有量	mg/L	0.1未満	0.01未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.01未満	0.01未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	—
亜鉛含有量	mg/L	0.1未満	0.01未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.01未満	0.01未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	—

⑧ 永水溝	単位	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	基準値
水素イオン濃度(pH)	—				7.6	8.3	7.3	8.1	7.8	7.5	7.5	8.2	6.5～8.5
生物化学的酸素要求量(BOD)	mg/L				3.9	1.7	2	4.1	3.7	3.2	2.1	7.7	1
化学的酸素要求量(COD)	mg/L				8.6	5.3	5.8	5.5	7.7	7.6	5.7	7.8	—
浮遊物質(SS)	mg/L				4	8	5	14	16	4.6	6	18	25
ノルマルヘキサン抽出物質含有量	mg/L				0.5未満	0.5未満	0.5未満	1未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	—
大腸菌群数	MPN/100m				460	3300	35000	5400	270	26000	220	50	—
カドミウム及びその化合物	mg/L				0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.003
鉛及びその化合物	mg/L				0.005未満	0.005未満	0.001未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.01
六価クロム化合物	mg/L				0.02未満	0.02未満	0.01未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.05
砒素及びその化合物	mg/L				0.005未満	0.005未満	0.004	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.002	0.01
銅含有量	mg/L				0.1未満	0.1未満	0.01未満	0.01未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.01未満	—
亜鉛含有量	mg/L				0.1未満	0.1未満	0.01未満	0.01未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.01未満	—
全窒素	mg/L					1	1.1	0.42	1.3	1.7	1	15	—
全磷	mg/L					0.1	0.084	0.06	0.14	0.09	0.082	0.86	—
クロロフィルa	mg/L				6.2	24	5.3	0.065	24	5.5	2.4	0.058	—

⑨ 磯川	単位	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	基準値
水素イオン濃度(pH)	—				7.3	7.5	7.5	7.9	7.6	7.7	7.7	7.7	6.5～8.5
生物化学的酸素要求量(BOD)	mg/L				1.2	0.9	3	2.1	2.3	1.2	2.3	2.8	1
化学的酸素要求量(COD)	mg/L				6.7	6.8	8.5	6.4	9.4	5.4	5.9	6.5	—
浮遊物質(SS)	mg/L				2	3	12	7	15	2	7	6	25
ノルマルヘキサン抽出物質含有量	mg/L				0.5未満	0.5未満	0.5未満	1未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	—
大腸菌群数	MPN/100m				310	78	35000	16000以上	14000	220	1400	350	50
カドミウム及びその化合物	mg/L				0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.003
鉛及びその化合物	mg/L				0.005未満	0.005未満	0.001未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.01
六価クロム化合物	mg/L				0.02未満	0.02未満	0.01未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.05
砒素及びその化合物	mg/L				0.005未満	0.005未満	0.003	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.001未満	0.01
銅含有量	mg/L				0.1未満	0.1未満	0.01未満	0.01未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.01未満	—
亜鉛含有量	mg/L				0.1未満	0.1未満	0.01未満	0.01未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.01未満	—
全窒素	mg/L					1.8	1.1	0.55	1.4	0.92	1	15	—
全磷	mg/L					0.08	0.1	0.05未満	0.15	0.054	0.11	0.86	—
クロロフィルa	mg/L				2.0未満	2.0未満	9.1	0.04	7.8	2.6	3.6	0.058	—

⑩ 天野川上流	単位	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	基準値
水素イオン濃度(pH)	—	7.7	7.9	7.6	7.8	7.9	7.9	8	8	8.1	7.9	8.1	6.5～8.5
生物化学的酸素要求量(BOD)	mg/L	0.6	1.4	1.4	1.8	1	0.5	0.9	1	0.7	1.3	1.3	1
化学的酸素要求量(COD)	mg/L	2	3	3.4	3.6	4.1	3.2	2.7	2.9	2.7	3.1	1.9	—
浮遊物質(SS)	mg/L	3	1未満	3	4	5	3	2	1未満	2	1	2	25
ノルマルヘキサン抽出物質含有量	mg/L	0.5未満	1未満	0.5未満	0.7	0.5未満	0.5未満	1未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	—
大腸菌群数	MPN/100m	9200	16000以上	13000	3300	790	22000	5400	1400	140	1700	630	50
カドミウム及びその化合物	mg/L	0.005未満	0.001未満	0.005未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.0005未満	0.003
鉛及びその化合物	mg/L	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.001未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.001未満	0.01
六価クロム化合物	mg/L	0.01未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.01未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.05
砒素及びその化合物	mg/L	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.001	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.001未満	0.01
銅含有量	mg/L	0.1未満	0.01未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.01未満	0.01未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.01未満	—
亜鉛含有量	mg/L	0.1未満	0.01未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.01未満	0.02	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.01未満	—

※年2回実施。数値の高い方を採用。

⑪ 天野川下流	単位	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	基準値
水素イオン濃度(pH)	—	8.5	8.4	8.6	7.9	8	8.3	8.4	8.3	8.2	8	7.6	6.5～8.5
生物化学的酸素要求量(BOD)	mg/L	0.6	1	1.4	1.8	1.4	0.5未満	1.1	1	0.7	0.7	1.6	1
化学的酸素要求量(COD)	mg/L	1.7	1.4	2.1	2.8	2.9	1.7	1.4	2.5	1.7	1.7	1.7	—
浮遊物質(SS)	mg/L	1未満	1	1	3	4	2	2	1	1未満	6	1	25
ノルマルヘキサン抽出物質含有量	mg/L	0.5未満	2	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	1未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	—
大腸菌群数	MPN/100m	9200	210	4600	490	490	3500	45	2700	270	1100	310	50
カドミウム及びその化合物	mg/L	0.005未満	0.001未満	0.005未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.0005未満	0.003
鉛及びその化合物	mg/L	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.001未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.001未満	0.01
六価クロム化合物	mg/L	0.01未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.01未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.05
砒素及びその化合物	mg/L	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.001未満	0.01
銅含有量	mg/L	0.1未満	0.01未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.01未満	0.01未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.01未満	—
亜鉛含有量	mg/L	0.1未満	0.01未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.01未満	0	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.01未満	—

※年2回実施。数値の高い方を採用。

⑫ 泉神社湧水	単位	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	飲用基準
水素イオン濃度(pH)	—	7.8	8	7.8	7.9	7.9	7.9	8	8.2	7.8	7.9	7.7	5.8～8.6
生物化学的酸素要求量(BOD)	mg/L	0.5未満	0.2未満	2.2	0.7	0.5未満	0.5未満	0.8	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.7	—
化学的酸素要求量(COD)	mg/L	0.5未満	1.2	0.5未満	0.5未満	0.6	0.5未満	0.2未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	—
浮遊物質(SS)	mg/L	1未満	1未満	1	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	—
ノルマルヘキサン抽出物質含有量	mg/L	0.5未満	1未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	1未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	—
大腸菌(～H27:大腸菌群数)	MPN/100m	検出	45	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
カドミウム及びその化合物	mg/L	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.003
鉛及びその化合物	mg/L	0.001未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.001未満	0.2未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.01
六価クロム化合物	mg/L	0.005未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.01未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.05
総水銀	mg/L	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.005
砒素及びその化合物	mg/L	0.001未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.001未満	0.01未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.001	0.01
銅含有量	mg/L	0.1未満	0.01未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.01未満	0.01未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.01未満	1
亜鉛含有量	mg/L	0.1未満	0.03	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.01未満	0.01未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.01未満	1
全りん(T-P)	mg/L	0.019	0.05未満	0.022	0.05未満	0.05未満	0.016	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満	—
全窒素(T-N)	mg/L	0.91	1.3	0.82	0.9	0.9	0.83	0.83	0.78	0.67	0.92	0.71	—
有機りん化合物	mg/L	不検出	0.01未満	不検出	0.1未満	0.1未満	0.05未満	0.05未満	0.1未満	0.1未満	0.05未満	不検出	—
全シアン	mg/L	0.001未満	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	不検出	0.01
PCB	mg/L	0.0005未満	不検出	0.0005未満	不検出	不検出	不検出	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	不検出	—
塩素イオン	mg/L	4	4.4	4	5	4.5	6	5.2	6.1	5.1	4	5.3	200
一般細菌数	個/mL	2	1	不検出	不検出	2	6	0	2	4	0	0	100
色度	度	1未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	1未満	1未満	0.5未満	1未満	1未満	1未満	1未満	5
濁度	度	0.5未満	0.2未満	0.2未満	0.2未満	0.1	0.1未満	0.2未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	2
臭気	—	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし
味	—	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし
硝酸性及び亜硝酸性窒素	mg/L	1	0.96	0.9	0.9	0.9	0.79	0.9	0.63	0.8	0.69	0.68	10
TOC(全有機炭素)	mg/L	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.6	0.1	0.3未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	3

⑬ 居座の湧水(湧水)	単位	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	飲用基準
水素イオン濃度(pH)	—			7.7	7.8	7.9	7.9	7.9	8.1	7.9	8	7.7	5.8～8.6
生物化学的酸素要求量(BOD)	mg/L			1.1	0.8	0.5未満	0.5未満	1	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.7	—
化学的酸素要求量(COD)	mg/L			0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.2	0.5	0.5未満	0.5未満	0.5未満	—
浮遊物質(SS)	mg/L			1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	—
ノルマルヘキサン抽出物質含有量	mg/L			0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	1未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	—
大腸菌(～H27:大腸菌群数)	MPN/100m			検出	不検出	検出	検出	検出	不検出	検出(4)	不検出	検出	不検出
カドミウム及びその化合物	mg/L			0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.003
鉛及びその化合物	mg/L			0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.001未満	0.2未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.01
六価クロム化合物	mg/L			0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.01未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.05
水銀及びその化合物	mg/L			0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.005
砒素及びその化合物	mg/L			0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.001	0.01未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.001未満	0.01
銅含有量	mg/L			0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.01未満	0.01	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.01未満	1
亜鉛含有量	mg/L			0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.01未満	0.01未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.01未満	1
全りん(T-P)	mg/L			0.028	0.05未満	0.05未満	0.021	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満	—
全窒素(T-N)	mg/L			1.2	1.3	1.3	1.2	1.1	1.1	0.9	1.1	1.1	—
有機りん化合物	mg/L			不検出	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.05未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	不検出	—
全シアン	mg/L			不検出	不検出	不検出	不検出	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	不検出	0.01
PCB	mg/L			0.0005未満	不検出	不検出	不検出	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	不検出	—
塩素イオン	mg/L			13	13	11	12	12	11	19	11	8.8	200
一般細菌数	個/mL			280	8	62	160	15	4	11	3	0	100
色度	度			0.6	0.5未満	1未満	1未満	0.8	1未満	1未満	1未満	1未満	5
濁度	度			0.2未満	0.2未満	0.3	0.1	0.2未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	2
臭気	—			異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし
味	—			異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし
硝酸性及び亜硝酸性窒素	mg/L			1.2	1.4	1.2	1.1	1.1	1	1.1	1.1	1	10
TOC(全有機炭素)	mg/L			0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.2	0.3未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	3